

地質ニュース

昭和 48 年 7 月 第 227 号 1973

解 説	伊豆下賀茂温泉のケースヒストリー (過去の事例の歴史的検討)……………角 清 愛…1
	京都 大阪 奈良 神戸 堺 大津 の 基盤構造についての夢想⑥……………散 官 火 夫…14
	村田近良氏 勲五等に叙せられる……………技術部地形課…25
	火星の地質学④……………小 森 長 生…26
資 料	インドネシア標準層序区分の再検討……………伊 田 一 善…34
	空中電磁法 ～現状と将来②～……………駒 井 二 郎…40
海外事情	中央アフリカ共和国の旅①バンギからバタンカフオへ 小 村 幸二郎…51
	地 学 と 切 手……………P. Q. …24・33
	学 会 掲 示 板……………50

編 集 地 質 調 査 所

表紙の写真

赤 鉄 鉱

赤鉄鉱は鉄の鉱石として重要な鉱物であるが 資源となるような赤鉄鉱は 大規模な塊状または層状の産状を示すものがほとんどである。これとは別に 火山岩の晶洞中や火山岩の風化でできた土壌の中には 金属光沢の強い美しい赤鉄鉱の結晶がみいだされることがある。これらの結晶は 底面の広く発達した板状の形態を示すことが多く その光沢の著しいことから「鏡鉄鉱」とも呼ばれる。本邦各地で産出例は多いが 岩手県仙人 長野県笹沢 長崎県嵯峨島などが著名な産地である。写真の赤鉄鉱は 北海道知床の溶岩中からみいだされたもので この結晶は 写真のように下地の結晶の上に異なった方位を持つ小さな結晶の付着している例の多いのが特徴である。写真では 異方位結晶が下地結晶のほぼ中央部を横切って配列しているが この部分は下地結晶の双晶境界線であり 異方位結晶がこの部分に選択的に付着し成長したことがわかる。結晶表面の等高線状縞模様は成長層。試料提供・五十嵐昭明技官。約8倍 (遠藤祐二)

発 行 株式会社 実業公報社